



岩城少年自然の家だより



自然は友だち
青い海原 緑の山なみ

のべ利用者数（1983年6月～2024年12月…1,140,046名
令和6年度の利用者数（～12月末）…10,206名（12月の利用者数…523名）

秋田県立岩城少年自然の家
（ガンパル岩城）2025.1.24

2025年（令和7年）もよろしくお願いします

令和7年を迎えました。今年の干支「乙巳（きのとみ）」は、知恵や再生、変化、成長、新しい挑戦などを意味する年とされています。

去年は、当初予定したさまざまな事業、出前講座などを無事に実施することができました。県民の皆さまの温かいご支援、ご協力のおかげで、12月には利用者が1万人を超えました。（昨年度と比較すると700人の増加です。）「ガンパル岩城」も、開所50周年を見据え、よりいっそう県民の皆さまに利用していただける施設になるよう、成長していきたいと思っております。

今年も利用者「参加してよかった」「また来たい」と思ってもらえるよう、季節に応じた楽しい事業を実施してまいりますので、引き続き「ガンパル岩城」をどうぞよろしくお願いいたします。

わんぱくキャンプ（冬）…スケートやスキーに挑戦！

わんぱくキャンプ（冬）“ガンパルで 冬も寒さも 愉快適悦”が1月10日（金）～12日（日）におこなわれ、小学3～6年生の20名が参加しました。

1日目は、自然の家のバスで県立スケート場に行き、スケート教室をおこないました。後半の自由滑走では、鬼ごっこをして遊ぶくらいに上達しました。夕食は、みんなでカレーライスを作りました。がんばって滑ったので、みんなきれいに完食し、炊飯器のご飯もカレーの鍋も空っぽになりました。

2日目は、東由利の大平スキー場へ移動してスキー教室をおこないました。スキーは初めてのお子さんも多く、何回も転んで泣く場面もありましたが、その後も諦めずに挑戦し、自分で意思決定して挑戦し続ける姿に感心しました。夜は花火やマシュマロ焼きなどをして最後の夜を楽しみました。

3日目の最終日は、朝食に炊き込みご飯を作って食べ、その後餅つきをしました。杵と臼で餅をつくのが初めてのお子さんもありました。つくたてのお餅をみんなでおいしく食べました。

《参加者の感想を紹介》

- ・初めてのスケートでは、バランスをとるのが難しかったけれど、細かい指導のおかげで少しずつまわることができたと思う。
- ・スキーを初めてやった。登るときがとても大変だった。自由時間の時、初めて自分で滑ってみた。とても楽しくて風が気持ちよかった。



- ・花火がおもしろく、永遠に見ていられた。
- ・お餅をつくのどちぎるのは大変だった。
- ・もう一度、このメンバーでここに集まりたい。
- ・このお泊まりはすごくいい経験になったので、また行きたい。
- ・目標の友達10人達成できたのでうれしかった。
- ・今回の体験がいつか役に立って、助けになると思う。



～ご協力くださったスケート連盟や大平スキー場の講師の皆様、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。～



1月のオープンデー …リンゴ飴を作ったよ！

1月19日（日）に施設開放事業「オープンデー」を開催しました。特別プログラムの「パリサクのリンゴ飴を作っちゃお！」には6組の親子が参加しました。砂糖を熱すると、食堂には、あま～い匂いが広がりました。持参した真っ赤なりんごに熱々の飴をからめると、艶やかなりんごに変わりました。同時にべっこう飴も作って楽しみました。参加者の皆さんは、「おいしい！」「飴が伸びてる」と言いながら美味しそうに食べていました。ご参加いただき、ありがとうございました。



2月の予定

(受入団体等)

亀田保育園 4日(火)
 ひまわり保育園 7日(金)
 かんぱ認定こども園 18日(火)、19日(水)、21日(金)
 Bumper Stickers 22日(土)～24日(月)

(出前講座)

木のおもちゃ館 2日(日)
 男鹿市教育委員会 8日(土)



(主催事業)

おとなの遠足(冬) 5日(水)
 ＊募集は締め切りました。
 オープンデー 16日(日)
 ＊創作活動、特別プログラムがあります。
 (手作りうどん)

～お知らせ～

昨年12月24日、中央教育事務所由利出張所所長 相庭 俊一が第20代岩城少年自然の家所長に就任いたしました。よろしくお願いします。



ホームページや
Facebook、Instagramで
情報をチェック！



ホームページ



Facebook



Instagram

